

# 骨盤臓器脱

【聖路加国際病院ロボット手術センター】

# < 骨盤臓器脱の治療選択肢 >

## 01 手術をしない治療

- リングペッサリーを用いた治療
- サポート下着を用いた治療

## 02 手術

- 子宮摘除・腔壁形成術など
- 腔閉鎖
- 経腔メッシュ手術
- 腹腔鏡下仙骨腔固定術
- ロボット支援仙骨腔固定手術

# < 骨盤臓器脱の手術方法 >

## 01. メッシュを 使用しない手術

子宮の摘出、下垂した腔壁の縫合など従来から行われていた手術方法です。メッシュによる合併症の不安はありませんが、再発のリスクがやや上昇します

## 02. 腹腔鏡手術

低侵襲※で傷が小さく体への負担が少ないですが、特に縫合において技術的に難しいとされる手術です

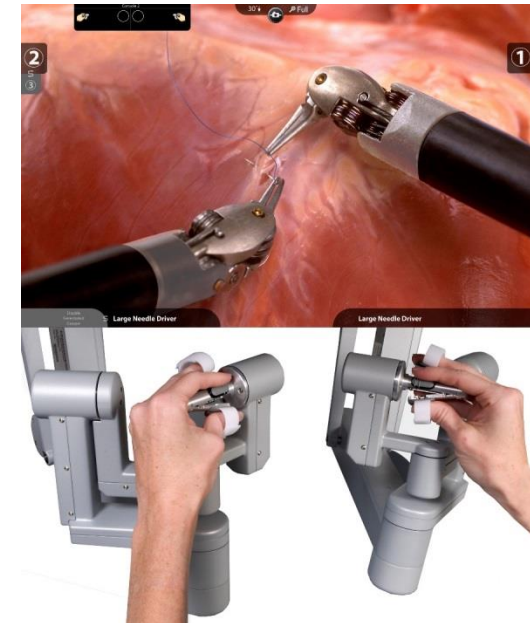
## 03. ロボット支援手術

腹腔鏡と同じく低侵襲で傷も小さいですが、腹腔鏡で技術的に難しい手技の制約が解消されています

※低侵襲…手術・検査に伴う痛み・出血などをできるだけ少なくすること

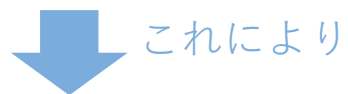
# < ロボット支援手術とは >

腹腔鏡手術をさらに発展させた手術方式です。  
高解像度3Dカメラ画像を見ながら、微細な動きを実現できるロボットアームを操り、より安全で体への負担が少ない手術を行えます。



# <ロボット支援手術のメリット>

ロボット支援手術は、  
**より正確で、より安全な手術が可能**となります。



メリット

**01** 従来の方法に比べ、再発率が少ない手術です

メリット

**02** 従来の腹腔鏡手術よりも、容易な手術が可能です

メリット

**03** 合併症のリスクを低減できます

※骨盤臓器脱に対するロボット支援手術は、狭くて深い骨盤内でも正確な操作が可能です

# < ロボット仙骨腔固定術の入院経過例 >

入院期間：5日間

1日目	手術前日	入院	治療についてご質問があればお答えいたします
2日目	手術当日	手術	
3日目	手術翌日		血液検査 歩行・食事再開
4日目			尿の管を抜去
5日目		退院	